



KUMA VILLAGE
MASTER PLAN

基本 計画

基本計画の体系

将来像

豊かな自然とともに生きみんながつながる球磨村
 輝き・活力・誇りを未来へ

施策の大綱

具体的な施策

基本目標 1 共助のむらづくり [コミュニティ・協働・行財政]	1	協働による地域づくり	(1) 地域コミュニティの活性化 (2) 美しいむらづくりの推進 (3) 住民参加型むらづくりの推進
	2	男女共同参画の推進	(1) 男女共同参画の意識づくり (2) 女性活躍の推進 (3) DVなどの暴力に対する相談支援体制の充実
	3	効率的な行政運営の推進	(1) 行政組織の効率化 (2) 行政情報の提供の充実 (3) 広域連携の推進
	4	健全な財政運営の推進	(1) 財政運営の適正化 (2) 自主財源の確保
	基本目標 2 地域資源を活かしたむらづくり [産業・観光]	1	農業の振興
2		林業の振興	(1) 生産基盤の整備及び特用林産物の生産拡大 (2) 森林環境の保全 (3) 林業担い手の育成・確保
3		商工業・水産業の振興	(1) 商工業の活性化と経営基盤の強化 (2) 企業誘致の推進 (3) 水産業の振興
4		観光の振興	(1) 観光資源の整備 (2) 観光商品の開発・受入れ体制の充実 (3) 持続可能な観光振興の推進 (4) 観光情報の発信・PR活動
基本目標 3 安全・安心な暮らしの環境づくり [基盤・安全・環境]	1	居住環境の整備	(1) 水道施設整備の促進 (2) 排水処理施設整備の促進 (3) ごみの適正処理と再資源化の推進 (4) 住宅・住環境の充実 (5) 移住・定住促進対策の充実 (6) 防犯対策の充実
	2	交通基盤の整備	(1) 道路の整備促進及び維持管理の充実 (2) 公共交通網の充実
	3	交通安全対策	(1) 交通安全の意識高揚 (2) 交通安全施設の整備
	4	防災・消防対策	(1) 危機管理体制の強化 (2) 災害に強いむらづくりの基盤整備 (3) 消防・救急体制の充実
	5	環境美化の推進	(1) 自然環境の保全 (2) 生活環境の保全
	6	地球温暖化対策の推進	(1) 地球温暖化対策 (2) 再生可能エネルギーの導入
基本目標 4 健康・長寿のむらづくり [健康・福祉]	1	健康づくりの推進	(1) 母子保健の推進 (2) 健康づくりの推進 (3) 医療体制の充実 (4) 感染症予防対策の推進
	2	高齢者福祉の充実	(1) 生きがいづくりや社会参加の促進 (2) 介護予防・生活支援サービスの充実 (3) 認知症対策の推進 (4) 地域包括ケアの推進 (5) 介護保険制度の円滑な運営
	3	障害者（児）福祉の充実	(1) 地域生活の支援体制の充実 (2) 障害児の健やかな育成のための発達支援 (3) 日常生活支援の充実 (4) 就労・社会参加の促進
	4	地域福祉の充実	(1) みんなで支え合う仕組みづくりの推進 (2) 地域福祉人材の確保・育成 (3) 孤立を防ぐ相談機能の強化 (4) 自殺対策の推進
基本目標 5 未来を拓く人づくり [子育て・教育・文化]	1	子育て支援の充実	(1) 子育て支援体制の充実 (2) 職業生活と家庭生活との両立の推進 (3) 子どもの安全確保 (4) 支援を必要とする子どもや家庭への支援
	2	学校教育の充実	(1) 確かな学力の育成 (2) 豊かな心の醸成 (3) 健康な身体の育成 (4) 信頼される学校づくり (5) 教育環境の充実
	3	生涯学習の振興	(1) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 (2) 公民館活動の推進 (3) 家庭・地域教育力向上への支援 (4) 社会教育関係団体との連携 (5) 人権教育・啓発の推進
	4	生涯スポーツの振興	(1) 指導者の確保と資質の向上 (2) 各種スポーツ団体の育成と活動支援 (3) 体育施設の整備・充実及び有効活用
	5	文化の振興	(1) 文化活動の推進 (2) 文化財の保護・活用 (3) 民俗文化の保存・継承支援

共助の むらづくり

[コミュニティ・協働・行財政]



- 1 協働による地域づくり ▶ 43
- 2 男女協働参画の推進 ▶ 46
- 3 効率的な行政運営の推進 ▶ 48
- 4 健全な財政運営の推進 ▶ 50

協働による地域づくり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

村内には、21の行政区が組織され、その行政区を6つに分けて公民館が組織されています。活動は、地域での祭事の運営のほか、文化活動、生活環境整備、自主防災など多岐にわたっており、活動の中心は、行政区と公民館です。そのほか、行政区に組織される班や、郷土芸能を伝承している団体などが活動の中心となることもあります。

活動においては、各種補助金を活用されており、活気あふれる地域の再生へとつなげています。しかし、活動を担う人材は、過疎化、少子化の進行により、高齢化を余儀なくされ、かつ、地域での連帯感が薄れつつあり、参加・協力する人員が減少するなど、活動が困難になってきている地域や団体が少なくありません。特に令和2年7月豪雨以降、人口減少が予想よりも早く進み、コミュニティ活動が一段と衰退しています。

行政との協働にとって欠かせない住民参画システムについては、各種計画の策定に関する審議において、各種団体などからの選出に基づく住民参加方式となっていますが、若い世代の参加が少ないという課題もあり、今後は、住民の意見を聞く機会を広げるため、委員の公募についても検討する必要があります。

令和5年度（2023年度）に実施した村政座談会では、15日間で延べ300人が参加し、一定の成果につながりましたが、参加者が少ない会場もあったため、開催方法についても検討する必要があります。

めざす姿

むらづくりへの住民参画を推進し、村民と行政が地域の課題解決に向けて互いを理解し、尊重し合い、むらづくりに参加できる機会を多く創るよう努めながら、協働による地域づくりを目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 地域活動に関心を持ち、積極的に参加し、協力・連携・交流します。
- ◆ むらづくりへの関心・理解を深めます。
- ◆ むらづくり活動を担うリーダーを育てます。
- ◆ 各種団体相互の連携を図るとともに、住民一人ひとりが参加しやすくなるように工夫します。

復興に向けた取組

●地域コミュニティの再生

地域支え合いセンターやボランティア団体などと連携しながら、仮設団地でのコミュニティ形成支援を引き続き実施していきます。また、災害公営住宅などにおける新たなコミュニティの形成を支援します。

日本財団の支援によるみんなの家整備事業については、令和5年度（2023年度）に渡地区のみんなの家が完成しています。整備を予定している一勝地地区及び神瀬地区のみんなの家については、宅地かさ上げ事業完了後に着工し、令和7年度（2025年度）までの完成を目指しています。被災した地域の住宅再建や移転に合わせた公民館などの復旧支援により、地域コミュニティの再生に取り組みます。

施策	施策概要	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
仮設団地などにおけるコミュニティづくりの支援	●みんなの家を活用した交流の機会や場づくりの支援 ●災害公営住宅などにおけるコミュニティ形成支援	○	○				
地域コミュニティ拠点の復旧	●公民館・集会所の復旧支援 ●みんなの家整備事業（一勝地・神瀬）	○	○				

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)
□ 共助のむらづくり支援事業補助金の活用件数	件/年	37	60

施策の展開

(1) 地域コミュニティの活性化

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 自立した特色ある活発な地域づくりを活性化するため、補助金などを活用しながら、活動を支援します。
- 行政区担当職員制度※を活用し、区長・班長と連携を図りながら地域の支援に努めます。
- 地域全体で、「共助のこころ」を醸成し、新たな地域コミュニティ形成を推進します。
- 将来の人口減少を見据え、行政区・班の再編も含めた集落のあり方について検討します。
- ◎ 地域のリーダー育成に努めるとともに、国の制度を活用した村外からの人材確保を検討し、地域の担い手確保に努めます。

(2) 美しいむらづくりの推進

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 国・県道や村道などの景観保全活動を推進します。
- 花いっぱい運動の認知と活動団体の増加を目指し、継続して取り組みます。

(3) 住民参加型むらづくりの推進

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 多様な参加機会の提供や、村民がむらづくりに参加しやすい仕組みづくりを推進します。
- 各種計画策定時の委員選出規定など、住民が主体的に参画できる仕組みづくりを検討します。
- ◎ DXを通じた村民の行政参加の仕組みづくりを推進します。

◎ …「総合計画策定に向けた球磨村復興未来トーク（村が抱える様々な課題について、役場の若手職員が解決策を議論する場。以下「復興未来トーク」という。）」における提案を取り入れた施策

※行政区担当職員制度 … 行政職員が村内の担当地区を担い、業務の実施を通じて、地域住民と直接関わることで、職員の地域を見守る意識を醸成し、地域に寄り添った村政運営を図る制度。

施策の展開

(1) 男女共同参画の意識づくり

関連する個別計画 男女共同参画計画／特定事業主行動計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 全ての人が性別にかかわらず活躍できる社会を目指し、男女共同参画に関する啓発活動を推進します。
- ◎ 男性の育児休暇についても、啓発活動を推進するなど、男女問わず活躍できる環境づくりに取り組みます。

(2) 女性活躍の推進

関連する個別計画 男女共同参画計画／特定事業主行動計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 村の審議会などへ、引き続き女性の積極的な登用を図ります。
- ◎ ワーク・ライフ・バランスなどの多様な働き方の実現と女性活躍について、事業者へ向けた啓発を行います。

(3) DVなどの暴力に対する相談支援体制の充実

関連する個別計画 男女共同参画計画／特定事業主行動計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- DVや多様なハラスメントの防止に向け、国や県から提供される情報を活用しながら、啓発活動を推進します。
- 被害者に対する相談・支援体制の充実を図ります。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

施策の大綱 2

男女共同参画の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

男女が互いに尊重し、一人ひとりの個性や能力を活かせるむらづくりを推進することが求められています。本村では、「球磨村男女共同参画計画」に基づき、各種委員会における女性の登用を進めるなど、男女共同参画社会づくりの重要性を認識し、その理解を深めてきました。

今後も、女性がより主体的かつ積極的にむらづくりに参画できるよう、DV※やハラスメント防止などの啓発活動を通じて、より一層環境の整備と意識の向上を進めていく必要があります。

めざす姿

男女ともに個人として尊重され、性別にかかわらず個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 地域団体の役割などへの女性の参画を積極的に進めるとともに、女性が主体的に活躍できる環境づくりに努めます。
- ◆ 仕事と家庭の時間・自分の時間のバランスを保ちます。
- ◆ 職場で男女が対等に参画できる機会を確保するとともに、職場と家庭・地域などにおける活動を両立できる環境を整えます。

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)
□ 審議会等委員の女性登用率	%	9.3	15.0

※ DV … Domestic Violence (ドメスティックバイオレンス) の略。配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者から振るわれる暴力のこと。

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
職員研修受講者数	人/年	90	100

施策の展開

(1) 行政組織の効率化

関連する個別計画 行政改革大綱/デジタル田園都市構想総合戦略

- 組織機構のあり方を常に検討し、行政課題や緊急時など、村政の状況に合わせて柔軟に対応できる体制を整えます。
- 新規職員採用や人事異動において、職員一人ひとりの能力や適性に応じ、村政の状況に合わせた配置や登用に努めます。
- 自主的に研修などに参加できる仕組みや環境づくりに取り組み、多様化する住民ニーズに対応できる職員の育成を図ります。
- ◎ 最新技術の導入などによるDX化を進め、事務の効率化・簡素化を推進します。

(2) 行政情報の提供の充実

関連する個別計画 行政改革大綱/デジタル田園都市構想総合戦略

- 条例に基づいた情報公開を行います。
- 全ての人にわかりやすい行政情報を提供します。
- 広報戦略を策定し、広報紙や村公式ウェブサイト、各種SNS※などの情報発信媒体による効果的な情報発信を行います。
- DXの推進と並行して、効率的な公文書の管理体制について検討します。

(3) 広域連携の推進

関連する個別計画 人吉球磨定住自立圏共生ビジョン

- 「人吉球磨定住自立圏共生ビジョン」に基づき、役割を分担し、連携しながら、広域圏として地域全体の魅力アップに努めます。
- 人吉球磨広域行政組合を構成する市町村と連携・共同して、行政サービスの向上を図ります。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

施策の大綱 3

効率的な行政運営の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

本村では、これまで「球磨村行政改革大綱」に基づき、業務の効率化や民間委託の推進による職員数の適正化に取り組み、効率的な行政運営に努め、体制強化を図ってきました。しかし、全国的な人手不足が顕在化する中、本村においても特に専門職の採用が難しくなっています。将来にわたり、安定した行政運営を持続するため、適正な定員管理や人手不足を補いながら、生産効率を上げるための様々な取組が求められています。

また、国や県の研修事業など、多くの研修メニューを活用し、職員の能力向上を図っていますが、研修への参加は十分とはいえず、職員が自ら積極的に参加するような仕組みや環境づくりが求められています。加えて、団塊の世代をはじめとする職員の退職により経験豊富な職員が不足しており、職員の資質向上・村役場組織の活性化などの実現に向け、人事評価制度を効果的なものとする必要があります。

行政情報の提供にあたっては、情報公開条例を改正し、情報公開に係る手続の簡略化や、公式ウェブサイトのアクセシビリティ※1、ユーザビリティ※2の向上を図ってきた結果、年間10件程度の情報開示請求が行われています。今後、継続的に情報を発信し、一般的に用いられるようになったスマートフォンなどの情報機器を活用した住民との情報の共有が求められています。

また、近年、公文書の不適切な取扱いが全国各地で生じていることから、公文書について徹底した管理体制の整備を図る必要があります。



職員の資質向上を図りながら、計画的・効率的な行政運営に努め、多様化する行政課題や村民ニーズに対応したむらづくりを目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 行政運営への関心を持ち、むらづくりの現状と課題を行政と共有します。
- ◆ 広聴の機会に積極的に参加します。

※1 アクセシビリティ…高齢者や障害者も含めて、すべての人がウェブサイト等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。
 ※2 ユーザビリティ…ユーザーがサービス等を簡単に、効果的に、そして快適に使用できるようにすること。

※ SNS… Social Networking Service の略。インターネット上の交流を通じて社会的ネットワークを構築するサービスのこと。

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)
□ 経常収支比率	%	77.4	79.0
□ 村税収納率	%	98.7	100

施策の展開

(1) 財政運営の適正化

関連する個別計画 中長期財政見通し／公共施設等総合管理計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 中長期的な視点に立った財政の見通しを示し、将来を見据えた財政運営に努めます。
- 「公共施設等総合管理計画」に基づき、長期的な視点で更新・長寿命化を進め、効率的な資産管理に努めます。

(2) 自主財源の確保

関連する個別計画 中長期財政見通し／公共施設等総合管理計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 村税の適正な賦課と徴収に取り組むとともに、納税意識の啓発を行います。
- ふるさと納税（寄附金）制度への取組を強化し、自主財源の確保に努めます。
- ◎ 企業版ふるさと納税制度への取組を強化します。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

施策の大綱 4

健全な財政運営の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

本村の過去5年間の決算を分析すると、借金である地方債の残高は、令和2年7月豪雨に伴う復旧・復興事業も重なり増加傾向にあります。また、経常収支比率は、普通交付税の増加や経常的な扶助費が減少した影響もあり、令和3年度（2021年度）の数値は改善していますが、令和4年度（2022年度）では物価高騰などによる物件費の増加などにより上昇しています。

他方、令和5年（2023年）3月に策定した中長期財政の見通しによると、人口減少や少子高齢化の進行、豪雨災害に伴う人口流出などを背景にした税収の減少や、復旧・復興事業に伴う経費の増大などにより非常に厳しい財政状況が続くと予想されています。今後の各種事業を着実に実施していくためにも、健全な財政運営に向けた取組と、財政状況の透明性の確保が求められています。

このようなことから、自主性・弾力性のある財政運営を推進するため、村税の確実な徴収や、ふるさと納税制度に積極的に取り組むなど自主財源の確保による財政基盤の強化を図るとともに、歳出においては、選択と集中により効果的かつ効率的な事業展開と併せて、既存の事務事業の見直しを行い、経常的経費を削減する必要があります。

めざす姿

健全な財政を維持していくため、村税をはじめとする様々な財源確保策に取り組みます。
歳出面では、選択と集中による効果的かつ効率的な事業展開と持続可能な行財政運営を目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 村の財政運営に関心を持ち、財政状況を理解します。
- ◆ 税の納め忘れに注意します。

基本
目標
2

地域資源を活かした むらづくり

[産業・観光]



INDEX

1 農業の振興	▶ 53
2 林業の振興	▶ 56
3 商工業・水産業の振興	▶ 58
4 観光の振興	▶ 61

施策の大綱 1

農業の振興

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

本村の農業においては、認定農業者数は育成を促進したことにより微増ですが、全体の農家数は生産者の高齢化や担い手不足が顕著となり、年々減少しています。後継者の円滑な就農や新規就農において、国・県の支援事業を活用するなど、担い手の育成に努める必要があります。

また、有害鳥獣による被害が拡大しており、その対策（電気柵の設置や定期的な監視など）に要する時間や費用も生産者の大きな負担となっています。さらには、効率的に作業ができない狭小農地と農道、天候に左右される不安定な収入が、離農や耕作放棄地が増加する要因となっています。

今後、どのようにして時間と費用を抑制しながら、機械化や販路拡大などにより生産額を増大させるか、将来にわたり守っていくべき農地の利用性をどう向上させるか、限られた労働力をどのように使っていかなどが課題となっています。

また、令和2年7月豪雨により、営農していた農地が被災し、耕作ができなくなった土地もあります。現在、復旧工事が続いているますが、引き続き農地の復旧を進めるとともに、遊水地予定地内の農地の代替地である峯尾緑地区の農地整備を進める必要があります。

めざす姿

後継者・担い手の育成や生産基盤の整備、スマート農業※の推進による作業の効率化、労働時間の短縮により、生産性の向上を目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 地産地消を心がけ、地域ブランドの育成・確立に努めます。
- ◆ 安全・安心な農産物の生産に努めます。

指標と目標値

指 標	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
□ 認定農業者数	人	20	22

※スマート農業… ICT や先進技術を農業に導入することで、農業の生産性を高め、資源の効率的な使用や環境への影響を最小限に抑える農業の形態のこと。

施策の展開

(1) 農業担い手の育成・確保

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 認定農業者や認定新規就農者の育成を促進するとともに、農業従事者の高齢化・営農体系の課題に取り組み、多様な担い手の育成・確保を図ります。
- ◎ みどりの食料システム戦略※1を推進するため、地域おこし協力隊を確保します。

(2) 効率的・安定的な農業経営の維持

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- JA※2などの関係団体と連携し、農業経営に関する助言や指導により安定した経営ができるよう支援します。
- 円滑な農地の集積・集約化を進め、地域の担い手の利用を促進し、経営体制の合理化に取り組めます。
- 取り組むべき課題に対応するため、学習機会を設けるなど経営者の意識向上を図ります。

(3) 安全・安心な「食」の生産・供給体制づくりの推進

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画

- 環境保全に関する交付金などを活用し、環境保全型農業を推進します。
- 土壌分析に基づく緑肥・堆肥の活用、化学肥料及び農薬の適正・安全使用を推進します。
- 学校給食への地元農産物の提供や、直売所での販売などを通して地産地消を推進し、農家の営農意欲向上や所得増加の支援につなげます。
- 子どもたちが地域の農業への関心を深められる取組を推進します。

(4) 高付加価値化による販売戦略の構築

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- スマート農業などを推進し、農家の意欲向上や農産物の生産性向上を支援します。
- ◎ 6次産業化の推進など、農産物の高付加価値化を図ることで、生産者の所得向上と雇用の創出を図ります。
- 村内農産物の生産・加工段階における一括体制を整備し、販路拡大を支援します。

(5) 高齢者も意欲を持って取り組むことができる農業の推進

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画

- 振興作物の栽培を推進するとともに、本村の環境に適した奨励作物を選定・推進します。
- 高齢者も意欲を持って栽培できる作物の栽培を支援し、休耕地対策や生産者数の拡大に努めます。

(6) 農用地などの保全

関連する個別計画 農業振興地域整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／鳥獣被害防止計画

- 遊休農地の発生防止・解消に努めます。
- 担い手への農地利用の集積・集約化を推進します。
- 農作業の共同実施体制づくりを支援します。
- 有害鳥獣被害対策の取組を支援します。
- 圃場・農道などの計画的な整備を行います。
- 受益者の意見を調整し、農業用施設の適切な補修・改修に努めます。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

復興に向けた取組

● 被災した営農環境の再生

被災した農道、農地、農業用施設の早期復旧を進めます。

また、渡地区の遊水地事業で農地を失われる方に対しては、峯尾緑地区で農地を整備し、営農再開を進めます。峯尾緑地区の農地については、将来的に区画整理を実施し、営農しやすい農地の整備を目指します。

施策	施策概要	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
営農環境の再生・農林業者の再開支援	● 被災した農道、農地、農業用施設の早期復旧	○	○	○	○		
	● 営農再開への支援(峯尾緑営農エリア)	○	○	○	○	○	○

※1 みどりの食料システム戦略…持続可能な農業と食料システムを推進するための総合的なアプローチのこと。環境への影響を減らしつつ、食料安全保障と農業の持続可能性を高めること。

※2 JA…Japan Agricultural Cooperativesの略で農業協同組合のこと。

施策の大綱 2

林業の振興

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

本村は、森林面積が村土面積の約9割を占めることから、林業を振興することで、豊かな森林資源が保全され、安定的かつ継続的に営まれる森林経営により、村民の生活の向上や産業の活性化が期待されます。

しかし、高齢化による林業従事者の減少や、長期にわたる木材価格の低迷に伴う採算性の悪化などから、間伐などの施業の遅れや有害獣による被害が発生するなど、森林所有者の施業意欲の低下が懸念されています。

森林の持つ多面的機能を発揮させるため、森林環境譲与税なども活かしながら、森林施業の集約化や路網整備、安全装備品や林業用機械などの購入費用助成などによる経済的支援、担い手の育成（新規就業者への実践講習など）を進めるとともに、木材の生産から健全な森林づくりを推進する必要があります。

また、令和2年7月豪雨により、林道や森林作業道も土砂流入や地滑りなどにより大きな被害を受けました。現在、復旧工事を進めています。災害時には「命を守る道」としても機能する道路網として引き続き整備を進める必要があります。

めざす姿

豊富な森林資源と森林の持つ多面的機能を最大限に活かし、健全で持続可能な山林づくりを目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆ 民有林の保全・管理に努めます。
- ◆ 住宅建設などでの木材利用に努めます。
- ◆ 林業技術者を育成します。

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
□ 再造林面積	ha / 年	103.3	115.0

施策の展開

(1) 生産基盤の整備及び特用林産物の生産拡大

関連する個別計画 森林整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／辺地総合整備計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 森林整備の効率化を図るため、ICT技術を活用したスマート林業を推進します。
- 森林の持続的な利用と保全を図るため、森林道の維持補修及び計画的な整備を推進します。
- 特用林産物の生産拡大に対する取組を支援します。

(2) 森林環境の保全

関連する個別計画 森林整備計画／山村振興計画／辺地総合整備計画／デジタル田園都市構想総合戦略／鳥獣被害防止計画

- 森林に期待されている多面的機能が十分発揮されるように、植栽推進などの対策を講じ、健全な森林資源の保全と育成に努めます。
- 効率的な森林施業を計画的に実施するため、必要な体制整備を推進します。
- 森林経営管理制度に基づき、経営及び管理ができない民有林において、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のため、計画的に整備を進めます。
- 有害獣対策を更に強化します。
- ◎ J-クレジット*を創出するため、計画の作成審査やモニタリングに取り組みます。

(3) 林業担い手の育成・確保

関連する個別計画 森林整備計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 林業機械化による労働強度の軽減や安全作業の確保、就業環境などの改善に対する事業所の取組を支援します。
- 新規就業者への教育や林業技術取得に向けた講習会へ参加する機会を提供し、就業の円滑化を推進します。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

復興に向けた取組

● 災害に強い産業基盤の整備

被災した林道の早期復旧を進め、災害時には「命を守る道」としても機能する集落間を結ぶ道路網の整備を進めます。

また、治山・砂防施設の整備については、県と連携し、情報共有を図りながら進めます。

施策	施策概要	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
災害に強い産業基盤の整備	● 林道の復旧	○	○				
	● 治山・砂防施設の整備	○	○	○	○	○	○

* J-クレジット… 温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして国が認証する制度。

指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)
商工会員数	事業所	53	58

施策の展開

(1) 商工業の活性化と経営基盤の強化

関連する個別計画

創業支援等事業計画／地域経済牽引事業の促進に関する基本的な計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 農林商工連携などにより、地場産品を活用した特産品の開発や改良を促進します。
- 村内事業所を利用する助成事業の実施やイベントの開催などを通して、事業者の経営安定と村民の生活支援・村内での消費拡大に努めます。
- 商工会の経営基盤安定と村内経済の活性化の促進のため、商工会及び事業者への支援を継続的に行います。
- ◎レンタルオフィスやコワーキングスペースを活用した事業者支援を行います。

(2) 企業誘致の推進

関連する個別計画

創業支援等事業計画／地域経済牽引事業の促進に関する基本的な計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画／デジタル田園都市構想総合戦略

- 人吉・球磨しごと創生連絡協議会の構成市町村と企業とのネットワークづくりと、情報共有に努めます。
- ◎村内への企業誘致について、受入れ体制づくりに努めます。

(3) 水産業の振興

関連する個別計画

創業支援等事業計画／過疎地域持続的発展計画／山村振興計画

- 球磨川支流を含めた各河川において、球磨川漁業協同組合と連携し、アユ・ヤマメなどの稚魚の計画的な放流により、水産資源の保全を図ります。
- 商標登録した「球磨川大鱒^{ます}」を使用した加工品開発や販路拡大を推進します。

◎…「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策

施策の大綱 3

商工業・水産業の振興

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

村内の商工業者数は、売上の減少や高齢化などによる廃業により、依然として減少の一途をたどっている状況にあります。商工業は、地域経済循環の中心を担い、雇用の供給元であることから、後継者の確保や新たな創業などが喫緊の課題となっています。

このような中、本村では、企業の誘致及び立地を促進するため、工場などを新設または増設する方に対して固定資産税の減免制度の創設や、レンタルオフィスとチャレンジショップ[※]を開設するなど、企業の受入れ体制を整備してきました。しかし、レンタルオフィスについては、令和2年7月豪雨により被災し解体したため、企業誘致にはつながっていない状況となっています。また、チャレンジショップについても、新規でチャレンジする事業者の利用ができていないため、利用方法について引き続き検討が必要です。

人吉球磨管内では、人吉・球磨しごと創生連絡協議会において、市町村間と企業との情報交換や、県外の企業訪問など、連携して企業誘致のために活動してきました。今後も、村内の商工業の振興と、村内または人吉球磨管内のニーズにあった雇用の創出が図れる企業などを誘致するための施策が必要です。

本村の中央を貫流する球磨川は、豊かな水量と急流により水産資源の宝庫といえることから、球磨川支流にヤマメの放流を行い、水産資源の保全に努めています。引き続き、球磨川漁業協同組合と連携してアユ・ヤマメなどを放流し、水産資源の保全に努める必要があります。

また、かつてヤマメを養殖していた施設を活用し、マスなどの養殖に取り組んでいますが、村の新たな特産物として確立させるため、加工品の開発や販路の拡大を図る必要があります。

めざす姿

厳しい経営環境の中でも、地域住民の生活を支え、地域に根差した商工業の経営を持続・発展させ、新規創業などにより持続可能な商工業・水産業の基盤づくりを目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆村内での消費に努めます。
- ◆ハローワークの研修などに参加し、職業能力の向上に努めます。
- ◆事業を通じたむらの賑わいづくりやPRに貢献します。
- ◆事業主・従業員を対象とした研修会などを実施し、事業所の資質向上に努めます。
- ◆事業所のネットワークを構築し、相談や情報提供ができる環境の整備に努めます。

※チャレンジショップ…賑わいの創出及び地域の活性化に資するため、小売業などの出店を目指す方を対象に有料で貸し出す施設。

施策の大綱 4

観光の振興

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 関連する SDGs



現状と課題

村内の観光施設については、新型コロナウイルス感染症による観光客の減少や、令和2年7月豪雨による施設の被災などにより、運営できない時期が続きました。令和5年度（2023年度）現在、ようやく復旧・復興が進み、営業再開した施設の客足は少しずつ戻りつつありますが、まだまだ災害前のにぎわいは取り戻せていない状況です。

今後においては、「球磨川」や「鍾乳洞」、「棚田」、「温泉」などの魅力ある地域資源を磨き上げ、他地域と差別化を図ることで観光客の増加を図ります。

一勝地駅においては、観光列車や入場券の知名度の高さから、駅を訪れる観光客が増加していましたが、令和2年7月豪雨以降、JR肥薩線の運休が続いており、一勝地駅を目的とした観光客は減少したままとなっています。引き続きJR肥薩線の存続を要望するとともに、一勝地駅周辺のにぎわいづくりについても検討していきます。

球磨村観光協会については、観光イベントの開催、PR活動、景観整備事業など積極的な活動を実施していますが、今後の観光振興において重要なインバウンド需要を確保するためには、会員の資質の向上と組織体制を強化し、全会員あげて各種事業に取り組む必要があります。

情報発信については、球磨村観光サイトを設置していますが、ウェブサイトと併せてSNSを活用するなど多方面からアクセスできるよう広がりを求める必要があります。

今後においては、被災した球磨村だからこそ伝えることができる災害や地球温暖化対策をテーマとした教育旅行のコンテンツを整備し、修学旅行や企業研修の誘致を進めます。

めざす姿

新たな観光の流れに対応できる観光資源の発掘・磨き上げに努め、持続可能な観光立村球磨村を目指します。

村民・事業者・地域の役割

- ◆観光イベントなどのむらのにぎわいづくりに積極的にかかわります。
- ◆観光客におもてなしの心で接し、新たな魅力の発見や観光PRに協力します。
- ◆観光資源に触れる機会をつくります。

復興に向けた取組

●商工業の再生と振興

なりわい再生支援補助金などを活用して商工業者の事業再建を支援します。
また、地域の経済的な拠点施設である郵便局の早期再開に向け、関係機関と連携して取り組みます。

施策	施策概要	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
商工業の再生支援	●商工業の事業再建支援 (球磨村商工業再建設備等支援)	○	○	○			
金融機関の早期再開支援	●郵便局の早期再開支援 (渡、神瀬)	○	○	○	○	○	○



指標と目標値

指標	単位	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)
□ 観光入込客数	人/年	32,751	100,000

施策の展開

(1) 観光資源の整備

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 球磨川・鍾乳洞・温泉・棚田などの資源を活かした都市との交流を推進します。
- 自然環境を舞台とした重要観光スポットへの案内看板や遊歩道などを整備します。
- 地域資源の掘り起こしとコンテンツ造成に引き続き取り組みます。
- ◎ JR肥薩線を軸とした地域振興を検討します。

(2) 観光商品の開発・受入れ体制の充実

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 観光協会の体制強化を支援します。
- 観光協会と連携しながら、旅行商品を積極的に企画・造成し、旅行代理店、各種旅行媒体などへの営業・PR活動を強化します。
- 新たなサービス産業の創出のため、関係団体との協働体制の構築を進めます。
- ラフティング・語り部※・脱炭素など、観光と環境、教育を組み合わせた教育旅行のプログラム造成に取り組めます。
- 災害を契機とする「語り部活動」の事務局体制を強化し、災害の記憶と継承事業を通して交流人口の拡大を図ります。
- ラフティングをはじめ、農業体験、伝統文化や食などに関する体験プログラムを充実させ、魅力ある体験型観光を推進します。
- 森林資源を活用した散策ルートの開発を検討します。
- インバウンドの受入れ体制を強化します。
- ◎ 受入れ体制を強化するため、観光協会と連携しながら、DXへの取組を推進します。

(3) 持続可能な観光振興の推進

関連する個別計画 過疎地域持続的発展計画/山村振興計画/デジタル田園都市構想総合戦略

- 観光振興計画を策定し、新たな村の観光のあり方について検討を行います。

(4) 観光情報の発信・PR活動

関連する個別計画 農業振興地域整備計画/過疎地域持続的発展計画/山村振興計画

- 村の魅力を広くわかりやすく伝えるため、ウェブサイトやSNSなど各種媒体を活用し、情報発信の強化を図ります。

◎ …「復興未来トーク」における提案を取り入れた施策



※語り部…災害や事件の教訓を語り継ぐ活動を行う者のこと。